



千葉労働局発表
平成23年11月18日

千葉労働局職業安定部	
職業安定課長	加藤 重
職業安定課長補佐	角田 賢治
電話	043-221-4081

平成23年度高校・中学新卒予定者の就職内定状況等について ～千葉県内の新卒予定者の就職環境は依然として厳しい状況～

千葉労働局では、平成24年3月高校・中学新卒予定者の求人・求職・就職内定状況（平成23年9月末現在）を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

高校新卒予定者の就職内定状況等

就職内定率	38.4%で、前年同期比0.7ポイントの減
就職内定者数	2,094人で、前年同期比1.3%の増
求人数	4,712人で、前年同期比6.5%の増
求職者数	5,455人で、前年同期比3.2%の増
求人倍率	0.86倍で、前年同期比0.02ポイントの増

中学新卒予定者の求人・求職状況

求人数	6人で、前年同期比45.5%の減
求職者数	64人で、前年同期比7.2%の減
求人倍率	0.09倍で、前年同期比0.07ポイントの減

【新規学校卒業予定者に対する就職支援について】

千葉労働局では、新規学校卒業予定者の就職環境が引き続き厳しい状況となっている現状を踏まえ、学卒ジョブサポーター（高卒担当）を活用し、ハローワークにおいて次の支援を実施します。

学校を訪問して、求人情報の提供や出張相談を積極的に実施

求人を総量的に確保するため、あらゆる機会を活用し求人提出要請を行うとともに、職業相談を基に個別求人開拓を実施

応募機会を確保するため就職面接会を積極的に実施

未内定の保護者に対し、子供への就職活動に対する助言を依頼

第1表

平成24年3月新規学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況
(平成23年9月末現在)

千葉労働局職業安定部

項 目		平成24年3月 卒業予定者	平成23年3月 卒業者	対前年同月比
中学	1 求人数	6 人	11 人	45.5 %
	2 求職者数	64 人	69 人	7.2 %
	3 就職内定者数	/	/	%
	4 求人倍率	0.09 倍	0.16 倍	0.07 P
	5 就職内定率	%	%	P
	6 未内定者数	64 人	69 人	7.2 %
高校	7 求人数	4,712 人	4,425 人	6.5 %
	8 求職者数	5,455 人	5,286 人	3.2 %
	9 就職内定者数	2,094 人	2,067 人	1.3 %
	10 求人倍率	0.86 倍	0.84 倍	0.02 P
	11 就職内定率	38.4 %	39.1 %	0.7 P
	12 未内定者数	3,361 人	3,219 人	4.4 %

注1) 求職者数とは、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数である。

注2) 中学校卒業予定者に係る採用選考及び採用内定の開始日は1月1日からとなる。

注3) 平成24年3月卒業予定者の高校求人数には、東北震災被災者専用求人106人分を含む。

平成24年3月新規高等学校卒業予定者の安定所別求人・求職・就職内定状況
(平成23年9月末現在)

千葉労働局職業安定部

安定所名	求人数		求職者数				就職内定者数				求人倍率		就職内定率			
	人	前年比 %	男女計 人	前年比 %	うち女 人	前年比 %	男女計 人	前年比 %	うち女 人	前年比 %	男女計 倍	前年差 ポイント	男女計 %	前年差 ポイント	うち女 %	前年差 ポイント
計	4,425 4,712	6.5	5,286 5,455	3.2	2,346 2,364	0.8	2,067 2,094	1.3	797 790	0.9	0.84 0.86	0.02	39.1 38.4	0.7	34.0 33.4	0.6
千葉	491 455	7.3	723 722	0.1	335 335	0.0	244 252	3.3	91 111	22.0	0.68 0.63	0.05	33.7 34.9	1.2	27.2 33.1	5.9
市川	246 308	25.2	324 344	6.2	138 141	2.2	113 119	5.3	43 39	9.3	0.76 0.90	0.14	34.9 34.6	0.3	31.2 27.7	3.5
銚子	181 202	11.6	335 382	14.0	132 139	5.3	165 169	2.4	65 49	24.6	0.54 0.53	0.01	49.3 44.2	5.1	49.2 35.3	13.9
館山	266 212	20.3	250 255	2.0	102 107	4.9	144 156	8.3	66 59	10.6	1.06 0.83	0.23	57.6 61.2	3.6	64.7 55.1	9.6
木更津	739 715	3.2	701 678	3.3	310 301	2.9	337 291	13.6	129 110	14.7	1.05 1.05	0.00	48.1 42.9	5.2	41.6 36.5	5.1
佐原	141 162	14.9	239 259	8.4	115 132	14.8	86 70	18.6	36 27	25.0	0.59 0.63	0.04	36.0 27.0	9.0	31.3 20.5	10.8
茂原	253 270	6.7	398 436	9.5	171 182	6.4	202 186	7.9	70 69	1.4	0.64 0.62	0.02	50.8 42.7	8.1	40.9 37.9	3.0
松戸	475 647	36.2	798 776	2.8	356 343	3.7	250 264	5.6	100 99	1.0	0.60 0.83	0.23	31.3 34.0	2.7	28.1 28.9	0.8
船橋	362 482	33.1	414 457	10.4	210 212	1.0	155 160	3.2	73 74	1.4	0.87 1.05	0.18	37.4 35.0	2.4	34.8 34.9	0.1
成田	488 344	29.5	364 419	15.1	172 191	11.0	114 142	24.6	51 62	21.6	1.34 0.82	0.52	31.3 33.9	2.6	29.7 32.5	2.8
千葉南	783 915	16.9	740 727	1.8	305 281	7.9	257 285	10.9	73 91	24.7	1.06 1.26	0.20	34.7 39.2	4.5	23.9 32.4	8.5

注1 求職者数とは、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数である。

注2 ()内は、前年同期における状況である。

第3表

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職内定状況の推移

卒業年	9月末現在					卒業年の3月末現在				
	求人数 (%) 人	求職者数 (%) 人	就職内定者数 (%) 人	求人倍率 (ポイント)倍	就職率 (ポイント)%	求人数 (%) 人	求職者数 (%) 人	就職内定者数 (%) 人	求人倍率 (ポイント)倍	就職率 (ポイント)%
平成11年 3月卒 (10年度)	(-) 7,434	(-) 7,464	(-) 4,569	(-) 1.00	(-) 61.2	(-) 8,475	(-) 7,026	(-) 6,355	(-) 1.21	(-) 90.4
平成12年 3月卒 (11年度)	(35.8) 4,772	(4.3) 7,142	(24.0) 3,472	(0.33P) 0.67	(12.6P) 48.6	(28.4) 6,065	(8.1) 6,459	(10.9) 5,664	(0.27P) 0.94	(2.7P) 87.7
平成13年 3月卒 (12年度)	(2.2) 4,876	(6.8) 6,655	(4.4) 3,319	(0.06P) 0.73	(1.3P) 49.9	(4.2) 6,319	(4.0) 6,200	(3.0) 5,494	(0.08P) 1.02	(0.9P) 88.6
平成14年 3月卒 (13年度)	(0.1) 4,869	(8.1) 6,116	(14.2) 2,849	(0.07P) 0.80	(3.3P) 46.6	(1.0) 6,254	(7.1) 5,760	(8.1) 5,047	(0.07P) 1.09	(1.0P) 87.6
平成15年 3月卒 (14年度)	(19.8) 3,905	(2.6) 6,278	(10.8) 2,540	(0.18P) 0.62	(6.1P) 40.5	(13.8) 5,393	(6.8) 5,366	(5.0) 4,793	(0.08P) 1.01	(1.7P) 89.3
平成16年 3月卒 (15年度)	(0.1) 3,910	(8.7) 5,734	(8.2) 2,331	(0.06P) 0.68	(0.2P) 40.7	(3.8) 5,596	(5.9) 5,051	(2.8) 4,657	(0.10P) 1.11	(2.9P) 92.2
平成17年 3月卒 (16年度)	(27.1) 4,971	(0.3) 5,751	(13.7) 2,650	(0.18P) 0.86	(5.4P) 46.1	(18.4) 6,628	(4.6) 5,285	(7.9) 5,023	(0.15P) 1.25	(2.8P) 95.0
平成18年 3月卒 (17年度)	(23.5) 6,139	(6.9) 6,146	(11.0) 2,941	(0.14P) 1.00	(1.8P) 47.9	(13.9) 7,550	(4.3) 5,510	(6.6) 5,357	(0.12P) 1.37	(2.2P) 97.2
平成19年 3月卒 (18年度)	(30.9) 8,035	(0.2) 6,157	(9.8) 3,228	(0.31P) 1.31	(4.5P) 52.4	(21.1) 9,144	(5.6) 5,817	(4.0) 5,573	(0.20P) 1.57	(1.4P) 95.8
平成20年 3月卒 (19年度)	(3.5) 8,315	(2.5) 6,002	(1.9) 3,167	(0.08P) 1.39	(0.4P) 52.8	(1.8) 9,305	(2.7) 5,662	(1.2) 5,507	(0.07P) 1.64	(1.5P) 97.3
平成21年 3月卒 (20年度)	(1.8) 8,466	(1.2) 6,077	(1.1) 3,203	(0.00P) 1.39	(0.1P) 52.7	(1.4) 9,179	(2.0) 5,773	(1.1) 5,444	(0.05P) 1.59	(3.0P) 94.3
平成22年 3月卒 (21年度)	(47.1) 4,476	(10.2) 5,459	(38.7) 1,962	(0.57P) 0.82	(16.8P) 35.9	(39.7) 5,539	(19.0) 4,675	(22.8) 4,204	(0.41P) 1.18	(4.4P) 89.9
平成23年 3月卒 (22年度)	(1.1) 4,425	(3.2) 5,286	(5.4) 2,067	(0.02P) 0.84	(3.2P) 39.1	(0.3) 5,525	(0.3) 4,688	() 4,219	(0.01P) 1.18	(0.1P) 90.0
平成24年 3月卒 (23年度)	(6.5) 4,712	(3.2) 5,455	(1.3) 2,094	(0.03P) 0.87	(0.7P) 38.4	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -

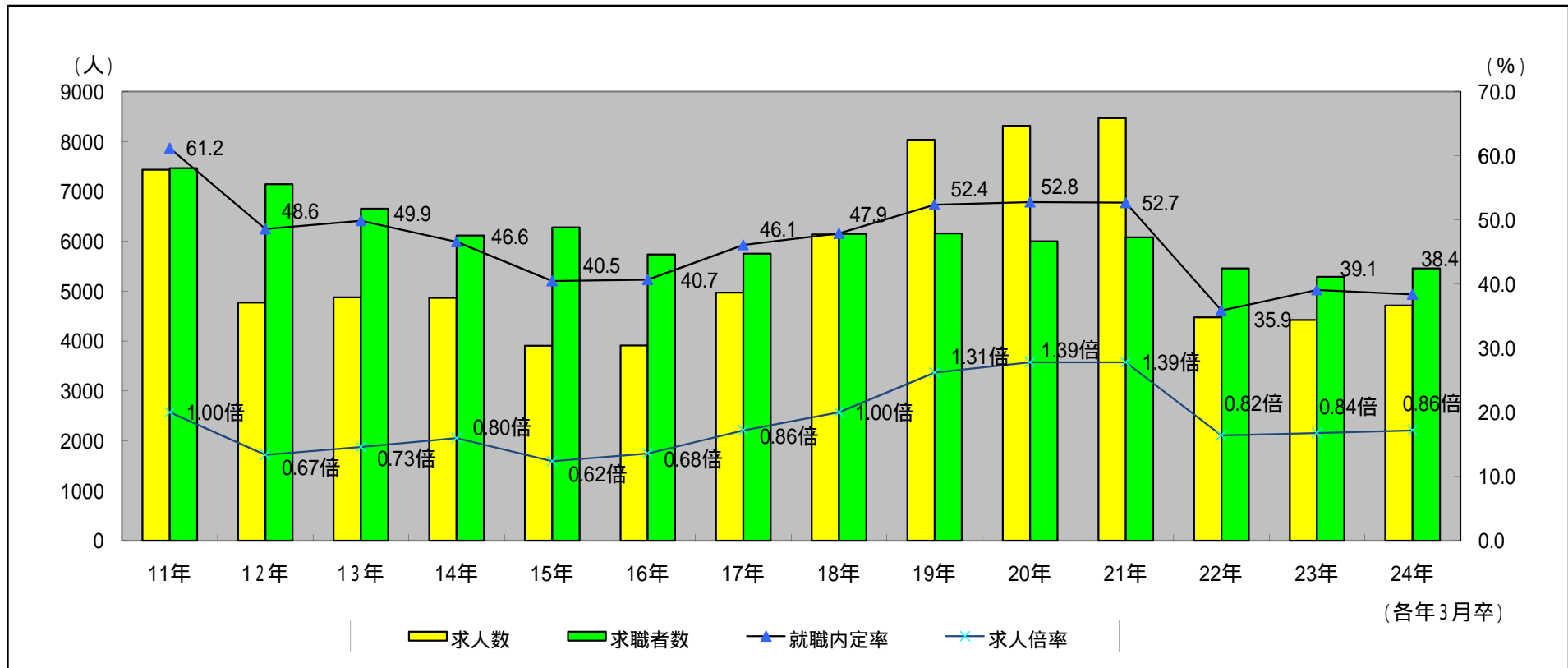
注1 求職者数とは、学校又は公共職業安定所による紹介を希望する者の数である。

注2 ()内は対前年同月比である。

新規高校卒業者の求人・求職・就職内定状況の推移(9月末現在)

来春の新規高卒者の就職環境は、非常に厳しい状況。(9月末現在)

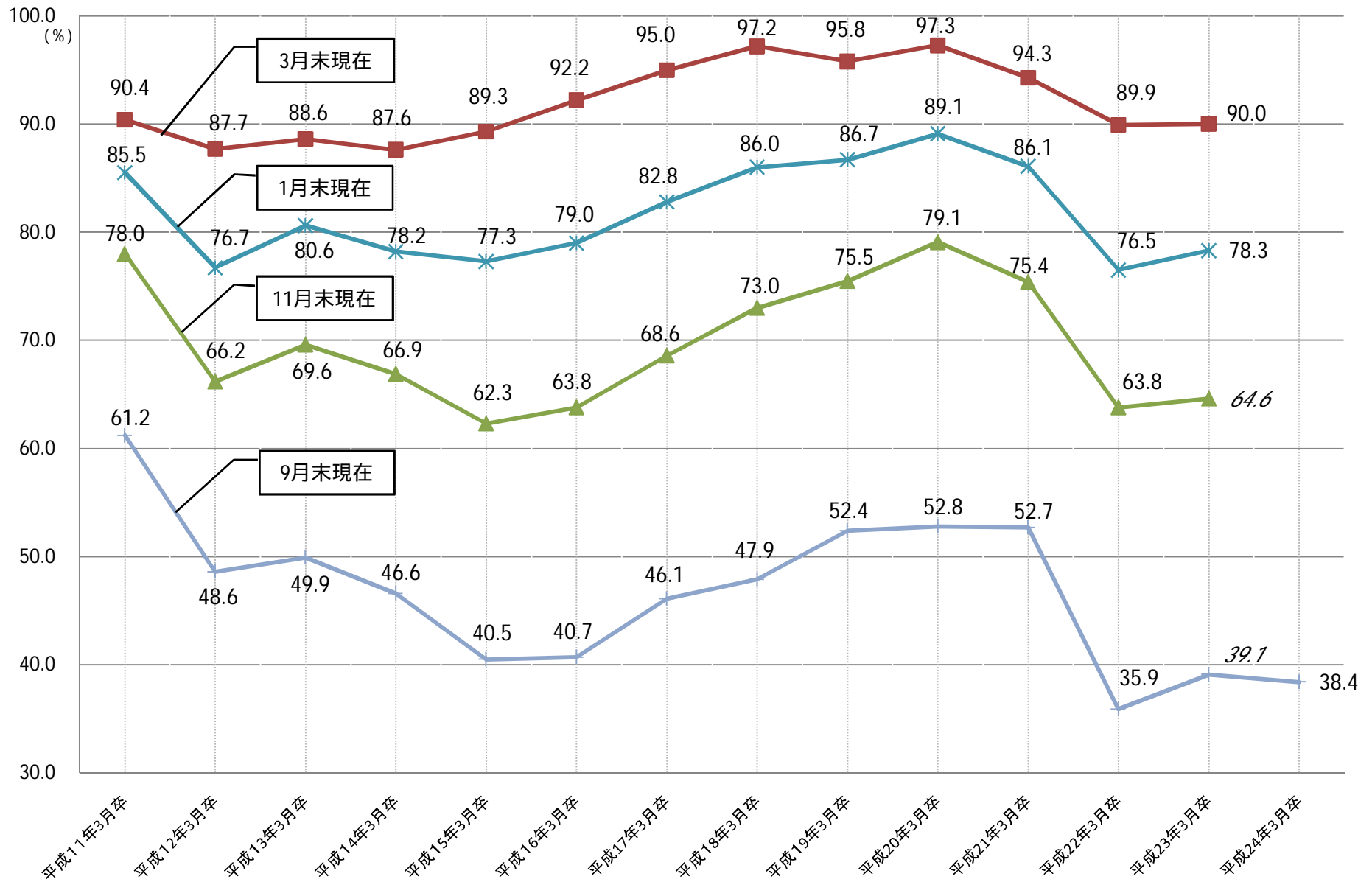
- ・ 就職内定者数は2,094人で、前年同期に比べ1.3%増加。
- ・ 就職内定率は38.4%で、前年同期を0.7ポイント下回る。
- ・ 求人数は4,712人で、前年同期に比べ6.5%増加。
- ・ 求職者数は5,455人で、前年同期に比べ3.2%増加。
- ・ 求人倍率は0.86倍となり、前年同期を0.02ポイント上回る。



(注) 求職者数とは、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数である。

第5表

高校生の就職内定状況の推移



平成23年度 就職面接会等実施状況

	開催日	イベント名	開催地	高校生		求職者数	企業数	求人数	延べ面接回数	就職者数
				新卒	既卒					
実施予定	23.11.21 (13時～16時)	新規高等学校卒業予定者就職面接会	ホテルポートプラザちば (千葉市中央区千葉港8-5)				61	536		
	23.12.8 (13時30分～15時30分)	新規高等学校卒業予定者就職面接会	松戸商工会館 (松戸市松戸1879-1)				現在 受付中			
	23.12.15 (12時30分～15時)	柏市企業合同就職面接会	三井ガーデンホテル柏 (柏市柏4-3-1)				現在 受付中			
実施済み	23.5.20	Try, Try! 就活 2011 就職面接会	千葉市内			79	30	123	120	12
	23.6.30	合同就職説明会	船橋市内			124	20	/	/	/
	23.7.29	千葉県若年者・被災者合同就職面接会	千葉市内			40	20	201		4
	23.10.26	新規高等学校卒業予定者就職合同面接会	館山市内			45	18	61	26	11
	23.11.2	新規高等学校卒業予定者就職面接会	成田市内			184	31	487	322	3
	23.11.4	新規高等学校卒業予定者就職面接会	船橋市内			139	21	68	151	7
	23.11.8	新規高等学校卒業予定者就職面接会	市川市内			35	14	50	56	0
	23.11.8	新規高等学校卒業予定者就職面接会	銚子市内			53	23	492	32	3
	合 計					699	177	1,482	707	40

(注) 就職者数は平成23年11月17日現在の状況。

(別添1)

ハローワークで新卒者の就職支援を進めています！

ハローワークにおいては、「経済対策」（平成22年9月10日閣議決定）及び「緊急総合経済対策」（平成22年10月8日閣議決定）に基づき、新卒者支援を進めています。

～ 新卒者（就職活動中の学生・既卒者）への支援を充実しました～

ワンストップで新卒者を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置

就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとして、平成22年9月24日に「**ふなばし新卒応援ハローワーク**」を設置、平成22年11月1日に「**千葉新卒応援ハローワーク**」を設置、平成23年6月20日に「**まつど新卒応援ハローワーク**」を設置しました。お気軽にご利用ください。

**【実績】平成22年度はのべ3,441人が利用、1,007人が就職決定（平成22年9月24日～23年3月末）
平成23年度はのべ7,500人が利用、1,237人が就職決定（平成23年4月～23年9月末）**

（主な支援メニュー）

- ・全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、中小企業とのマッチング、求人開拓、就職活動に役立つ各種セミナー
- ・就職までの一貫した担当者制による個別支援（求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等）
- ・臨床心理士による心理的サポート

新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/05.html>

「ジョブサポーター」の倍増によるきめ細かな支援

「大卒・高卒就職ジョブサポーター」を倍増（26人 48人（経済対策（平成22年9月10日）） 66人（緊急総合経済対策（平成22年10月8日）） 75人（平成23年度第一次補正）し、きめ細かな支援を行っています。

【実績】 平成22年度は1,867人（平成22年9月～23年3月末）の就職が決定
平成23年度は2,049人（平成23年4月～23年9月末）の就職が決定
平成23年度は3,053人分の求人を新たに開拓

（大卒就職ジョブサポーターの支援内容）

大学等と連携した出張相談・就職支援セミナー、新卒応援ハローワークにおいて就職活動中の学生・既卒者への個別支援（エントリーシートの作成相談、面接指導、応募先の選定など）及び求人開拓等を実施

（高卒就職ジョブサポーターの支援内容）

学校と密接に連携し、求人情報の提供、職業適性検査や各種ガイダンス・セミナー、求人開拓、未内定者に対する一貫した個別支援（職業相談、応募先の選定、面接指導等）等を実施



～ 未内定のまま卒業された方に対する支援も継続しています～

卒業後も、引き続き新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等による支援を継続しています。

平成23年4月～6月の実績

平成23年3月卒の未内定卒業者について、907人の就職が決定

～ 3年以内の既卒者の新卒扱いの普及に取り組んでいます～

「青少年雇用機会確保指針」を改正しました（「卒業後3年間は新卒扱い」を明記）

雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」（1）を改正（平成22年11月15日）し、事業主が取り組むべき措置として、学校等を卒業後少なくとも3年間は新卒として応募できるようにすることを盛り込み、厚生労働大臣より主要な経済団体等に協力を要請しました（2）。また、労働局・ハローワークにおいても事業主の皆様への周知を進めていきます。

- 1 雇用対策法第7条において事業主の努力義務として、「青少年の雇用機会の確保」が定められています。事業主が具体的に取り組むべき事項を定めたものが「青少年雇用機会確保指針」です。
- 2 平成22年11月15日に245団体に厚生労働大臣より要請書を送付
（要請書全文：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000000wgq1-img/2r9852000000wgut.pdf>）

3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金を創設しました

卒業後3年以内の既卒者を採用する事業主を支援するために、平成22年9月24日にこれらの方を採用する事業主への奨励金制度を創設しました。また、11月26日より長期に育成支援が必要な方への支援を充実させました。さらに、2月1日より、卒業前の未内定者にも特例的に適用いたしました。（平成22年度限りの措置）

【実績】1,503人が雇用開始（平成22年9月24日～平成23年9月30日）

3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金（「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」）

卒業後3年以内の既卒者（高校・大学等が対象）を正規雇用へ向けて育成するため、まずは有期で雇用し、その後正規雇用へ移行させる事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年9月24日～）【有期雇用（原則3か月）1人月10万円、正規雇用から3か月経過後に50万円】

トライアル雇用開始者数 1,283人（平成22年9月24日～平成23年9月30日）

長期に育成支援が必要な3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金（「既卒者育成支援奨励金」）

長期の育成支援が必要な既卒者（高校・大学等が対象）を有期雇用し、育成のうえ正規雇用に移行させる成長分野（健康、環境分野及び関連するものづくり分野）の中小企業の事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年11月26日～）【に加え、有期雇用期間を原則3か月のOFF-JT期間を含む原則6か月に延長。さらにOFF-JT期間は各月5万円を上限に教育訓練経費の実費を上乗せ】

新卒扱いで3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金（「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」）

卒業後3年以内の既卒者（大学等が対象）も応募可能な新卒求人を提出し、既卒者を正規雇用する事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年9月24日～）【正規雇用から6か月経過後に100万円、1事業所1回限り】

採用者数 220人（平成22年9月24日～平成23年9月30日）